

# 子育てのまち ほくと

民間企業が実施した「2020 子育てに関する自治体サービスが充実している自治体ランキング北海道版」で北斗市が第3位にランクインしました。

高校卒業までの医療費無料制度や給食費軽減制度など経済的支援のほか、保育所、幼稚園、認定こども園、放課後児童クラブなどの子育て支援施設も充実しており、働き盛りの子育て世代も暮らしやすい環境が整っていることが評価されました。そこで広報9月号では、ほくとの子育ての中核を担う2つの法人を紹介します。



黒萩 裕 理事長

民生博愛会は、6保育園と、特別養護老人ホーム清華園内に8事業を展開し、地域のみなさま方と共に児童福祉や地域福祉の増進に努力しお手伝いをさせていただいております。

当法人は、8名の役員が中心になり、法人運営の透明性やガバナンスの強化と質の高い福祉の提供ができるよう心掛けています。

「互いに協力して (Together)、基本を大切に (Original)、福祉サービスを (Service) (TOS) の相互扶助精神のもと、地域を巻き込み「共に大きく育つ」が当法人の経営理念であり、職員一人ひとりがしっかりと念頭に置き職務にあたっています。

今後、ますます進行していく超少子高齢化に伴う人口減少社会に対しても、柔軟に適應できる体制

## 一人ひとりをたいせつに



大場 公孝 理事長

70年近い年月の中で常に時代が必要とする「子どもの幸せ」を考え、こども園では「世代間交流、異年齢児交流、育児講座、乳児保育促進 (看護師配置)、延長保育促進、一時預かり事業、休日保育、病後児保育、障がい児保育」を行っています。また未就園児から学童までの事業に参加し、これからも北斗市の子どもたちが、心豊かにあたたかく受けとめられた環境で育つよ

侑愛会は、戦後まもなく地域からの保育園が必要という要請を受け、昭和28年9月、上磯町 (当時) で始めての保育園を開設しました。中には障がいをもつお子さんもいて園長室で丁寧につくりと個別指導をしたのが、社会福祉法人侑愛会の始まりです。

## Together、Original、Service

民生博愛会には6つの保育園があります。同じ法人の中でも、それぞれ特色のある保育目標のもと、子どもたちは毎日元気いっぱいです。

東光保育園では文化活動として書道に取り組み、情緒あふれる成長を促し、第二東光保育園では和太鼓演奏、大野保育園ではリズム運動を日常のものとし、保護者への披露会でものおじしな自信に満ちた人間形成を目指しています。



浴衣を着て、こども縁日 (第二東光保育園)

を構築し、地域福祉に確実に貢献できる存在であり続けたいと考えております。



アゲハのふ化を観察したよ (七重浜こども園)

七重浜こども園は主体的に園生活を楽しむ子どもたちが主人公。一人ひとりの幸せを願い、心に寄り添い、個々に応じた環境をつくり出す教育・保育を大切にしています。休日保育事業では様々な就労形態を支え、また地域子育て支援センターでは気軽に来園できるサロンを開設し、安心して子育てに臨めるよう、保護者支援、子育て支援の充実を図っています。

うに、必要な事業に取り組んでいきたいと思っています。



また、第三東光保育園と第四東光保育園、第二大野保育園では恵まれた自然環境を活かし、四季を通じて自然や農業にふれあうことで食育活動を充実させ、健康で生き生きとした毎日を過ごしています。



書道学習 (東光保育園)



太鼓指導 (浜分こども園)

浜分こども園の特徴は「多様なニーズに応えるためのトータルサポーター」です。教育・保育内容の充実を真摯に追い求めながらも、個々の家庭の求める保育サービスを提供しています。病後児保育・医療ケア児の受け入れ、子育て支援事業・放課後児童クラブを行い、スタッフも保育教諭、看護師、放課後児童支援員と多様です。



社会福祉法人 民生博愛会

北斗市中央2丁目3番23号  
☎73-5148

社会福祉法人 侑愛会

北斗市追分7丁目8番9号  
☎49-2581